

甲 通津中だより

校訓 自主 協調 実践

第9号 令和5年11月24日
発行 岩国市立通津中学校
Tel (0827) 38-1019
Fax (0827) 38-2705

地域とともにある学校をめざして

校長 林 哲 史

文化祭で、各学年が総合的な学習の時間で取り組んでいる「民俗芸能体験学習」について、発表しました。1年生は「獅子舞」、2年生は「奴道中」、3年生は「神楽」です。また、11月4日に開催された400年以上受け継がれている伝統行事「田浦相撲」には、2年生が参加しました。「公民館まつり」や「地域清掃ボランティア」にも、多くの生徒が参加し、地域の方々と一緒に歌を歌ったり、清掃したりしました。一生懸命取り組んでいた生徒たちも立派でしたが、生徒たちを指導していただいたり、準備・片付け等をしてくださったたりする運営側の方々に、本当に感謝しております。

今の生徒たちが活躍する社会は、どんな社会になっているか、予測不可能です。研究者によれば、「今ある仕事の半分以上はAIが行っている」、「子どもたちの65%は、将来、今は存在しない職業についている」など、言われています。また、交通手段の発達や情報化の進展で、人や物の交流が一層進み、広域化・国際化が進展していきます。生徒たちは、これから自分とはまったく異なる文化や歴史、考え方をを持った人たちと出会い、お互いを尊重しながら、協働していかなければなりません。そのためには、まず、自分自身をしっかり理解すること、そして自分たちの郷土の伝統や文化を深く理解することで、他県や他国の人々への理解や受容が進みます。本校生徒は、育友会や地域の多くの方々とふれあって、素敵な大人のシャワーを浴びたり、地域の伝統文化を学んだりしており、これからの社会を生き抜く力が育成されています。そして、生徒たちの若いエネルギーが、通津地区に元気を届け、将来、通津地区を支える人も出てくると信じています。

今後も、保護者の方、地域の方のお力を借りながら、通津地区の宝である子どもたちを、責任を持って育てていきたいと思っています。

岩国市和木町中学校合唱祭

11月9日(木)、シンフォニア岩国で、岩国市和木町中学校合唱祭が行われました。今年度も通津中学校からは文化祭合唱コンクールで出場権を得た3年生が参加しました。他の多くの中学校も、合唱コンクールを勝ち抜いたクラスが出場しており、3年生は高いレベルの合唱を愉しむことができたのではないかと思います。ステージの様子は、アイキャンでご覧いただくことができますので、ぜひご視聴ください。



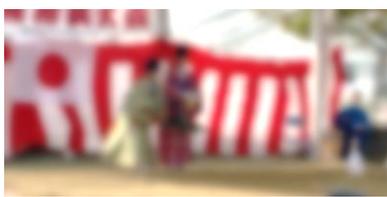
地域で活動!! 通津中学生徒が頑張りました

10月後半から11月にかけて、通津中学校生徒が地域行事に参加しました。

10月28日(土)は、通津公民館まつりに1年生が学年合唱で、1～3年生の有志が運営ボランティアで参加しました。1年生は、A組・B組がそれぞれ文化祭で歌ったクラス合唱の自由曲を歌い、その後、一緒に課題曲を歌う予定でした。しかし、インフルエンザ等による欠席者が多く、当日の朝、全曲を学年合唱にすることに変更し、出演しました。急な変更にもかかわらず、多くの生徒が互いのクラスの自由曲を歌うことができ、日頃の仲の良さを感じることができました。また、運営ボランティアで参加していた生徒は8:30の集合時間から終了まで、様々な仕事に取り組んでいました。取り組んでいる姿にも笑顔が見られ、司会やステージ準備などで活躍しました。



11月4日(土)は、通津小学校で田浦相撲大会が行われました。当日、2年生は授業日とし、1時間目の授業を終えた後、通津小相撲場に移動しました。2年生は8名の選手、3名の行司、4人の司会者などに分かれ、地域の伝統行事に参画しました。特に、選手や行司は、部活動終了後に通津民俗芸能保存会の方の指導を受けての参加でした。当日の土俵上では、熱い取組が続き、決勝戦は中学生男子の力強さをひしひしと感じる取組となりました。また、横綱の土俵入りや弓取り式では、小学生の「よいしょ」という可愛らしいかけ声もありました。中学生女子の中には、「私も相撲を取りたかった」という声もあり、大会の盛り上がりを感じました。



11月11日(土)には、通津地区清掃活動が行われました。当日は、各部活動の協力を得て、1・2年生の半分弱の生徒が参加しました。生徒それぞれに、通津公民館をはじめ担当場所に分かれて約1時間のゴミ拾い活動をし、集積場所でのゴミの分別などを行いました。熱心な取組で、多くのゴミが集まりました。しかし、考え方を変わると、ゴミを捨てる人がいるということも言え、今後は学校でも環境問題を考えるきっかけにもなりそうです。

10月以降、県新人戦に始まり、文化祭、公民館祭り、田浦相撲、地区清掃活動と、週末には何かしらの行事がある日々が続きましたが、ようやく一息がつけそうです。この間、保護者や地域の皆様には、大変お世話になりました。生徒が活躍することができましたのも、皆様のご理解・ご協力があったることと感謝しております。今後とも本校教育活動に対しまして、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。